

栄養学科新入生研修

みんなが
ひとつに!

栄養学科では毎年新入生を対象とした宿泊研修を行っています。これは新入生がより早くみんなと打ち解けることで、学生生活をエンジョイしてもらう企画。企画は先生が行うのではなく、前の年に経験した2年生が演出するという大胆な仕掛。新入生・2年生・先生方が一緒になって2日間コミュニケーションを図ります。新入生の参加は任意ですが、なんと今回は全員参加で大変な盛り上がりでした。



企画をした2年生リーダーチームに今回の企画を聞いてみました。

2年 佐藤明日香(さとうあすか)さん、芦村香南(あしむらかな)さん、北千晶(きたちあき)さん
工藤紗希(くどうさき)さん、滝川桃子(たきかわももこ)さん

今回は新入生と2年生が一緒になった6グループで献立作成&発表会、それに先生も交えた競争やクイズを行うレクリエーションを開催しました。献立作成企画は各グループが、①メイン食材、②和洋中の料理の種類、③食材のポイントカラーのくじ引きをして、それぞれのメニューを決定。カロリー計算やプレゼン能力なども含め最終の発表会で競いました。レクリエーションでは、借り人競争、2択クイズ、障害物リレーを開催。前回より景品内容をUP(ミスタードーナツ争奪)!先生方も大奮闘。すごい盛り上がりでしたね(汗)。今回は1年生のみなさんとも親しくなれ、企画してよかったと思いますね。



1年 岩織恵里香(いわおりえりか)さん

最初は同級生さえ親しい人も少なく不安と緊張でした。そんな中、献立作成では「1年生がメニューを好きなように考えて、私たちがまとめる!」という先輩のみなさんがやさしかったですね。レクリエーションでは先生方や先輩との垣根の無さがうれしかった。宿泊では同級生の仲間も増えました。なんと発表会では1等賞!来年私たちが企画する際は今回のような経験を活かして、楽しめるようにしたいと思います。

大盛り上がりの
レクリエーション!



それでは先生に総括を。

助教 乗鞍敏夫(のりくらとしお)

学生が主体となることで、先生方も含め学科全体にまとまりも生まれます。まずは興味をもって取り組むことが大切。温かく見守り、わたしたちもどンドン参加しながら、一緒に盛上げたいですね。



平成23年度公開講座開催

基本テーマ

生活と健康

開学から毎年開催されている公開講座は参加無料で、本学の生徒だけではなく、地域のみならず、高校生にも気軽に参加いただけるものです。看護・福祉・栄養など本学の研究成果は日常生活にも関わる点から毎年参加者の数も増え、話題の取組みとなっております。来場された方からは、「毎年参加している。来年も参加したい。」(60代男性)「今回の講座は勉強になりました。栄養士になりたいので活かしたい。」(高校生女生徒)との声も。地域との連携がさらなる公開講座の発展へとつながっています。



真剣にメモをとる参加者

私が本学の公開講座に携わって早9年目。今回も進行司会を務めさせていただきます。本学の特色でもある「生活と健康」というテーマで、開学以来開催しております。当初は本学学生の参加が主でしたが、年々地域のみならずや高校生の参加が増え、ここ最近では学生以外の参加者が約7割を超える状況となり、改めて本学の地域に果たすべき役割を痛感しております。また、公開講座の運営を地域のみならずと一緒に取り組み、ともに盛上げていきたいとも考えており、現在、サポーターを募集しております。是非ご参加・ご協力の程よろしくお願ひ申し上げます。

●サポーター募集問合せ

地域連携推進課 ☎017-765-4085

社会貢献担当理事、研究推進・知的財産センター長
藤田修三(ふじたしゅうそう)



[第1回・5/28開催] 自然の恵・地域の恵・県産食品で健康に／岩井邦久(栄養学科教授)・知的障害のある人のオープンカレッジの現状と課題／西村 愛(社会福祉学科講師)

[第2回・6/11開催] みんなで支え合う介護をめざして／佐藤恵子(社会福祉学科教授)・脳にはたらく化学物質／神成一哉(理学療法学科教授)

[第3回・6/25開催] 介護予防でいつまでも元気に／三浦雅史(理学療法学科講師)・子育て支援／大関信子(看護学科教授)

[第4回・7/9開催] 日頃の食生活が、未来の健康をつくるもと／清水 亮(栄養学科講師)・健康情報と上手にお付き合いする方法 乗鞍 敏夫(栄養学科助教)

[第5回・7/23開催] 青森ねぶた囃子で世界一に挑戦／小笠原メリッサ(栄養学科助教)・あした、夢咲く…／織井優貴子(看護学科教授) *第4回会場は下北文化会館、それ以外は当大学講堂にて開催しました。